

令和 5 年 10 月 1 日現在の手持品課税等対象酒類の酒税納税申告書
兼酒税の手持品課税等の適用を受ける旨の届出書

収 受 印

令和 年 月 日	(住所) 〒 —		整理番号	※
	(ふりがな)		(電話)	
	(氏名又は名称及び代表者氏名)			
	(個人番号又は 法人番号)	↓ 個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし、ここから記載してください。		
	(問い合わせ先)	(担当者)	(電話)	
税務署長 殿	(貯蔵場所の所在地) 〒 —		(電話)	
	(ふりがな)			
(提出先は、貯蔵場所を 所轄する税務署長です。)		(貯蔵場所の名称)		

下記のとおり、令和 5 年 10 月 1 日現在における手持品課税等対象酒類の酒税納税申告書（期限後申告書・修正申告書・還付請求申告書）を提出します。

所得税法等の一部を改正する等の法律（平成 29 年法律第 4 号）附則第 39 条第 14 項又は同条第 17 項の規定を受けるので、同条第 15 項又は第 19 項により準用する第 7 項の規定により届出します。

記

納付すべき税額等の計算			摘 要			
この申告書に対する税額	算出税額 ①	(税額算出表M欄の差引酒税額) 円	該当する項目をチェック(☑)してください 1 申告する理由 <input type="checkbox"/> 引上対象酒類の所持数量 1,800 ℓ 以上 <input type="checkbox"/> 上記に該当しないが還付を受けるため 2 貯蔵場所の区分 <input type="checkbox"/> 卸売免許場 <input type="checkbox"/> 小売免許場 <input type="checkbox"/> 料飲店等 <input type="checkbox"/> 蔵置所等 3 一括申告の有無 <input type="checkbox"/> 有 (場) <input type="checkbox"/> 無 4 他署管内の貯蔵場所の有無 <input type="checkbox"/> 有 (場) <input type="checkbox"/> 無			
	端数切捨額 ②	(①の 100 円未満の額) 円				
	納付すべき税額 ③	①-② 00 円				
	還付を受ける金額 ④	円				
修正申告の場合の修正申告前の確定額	納付すべき税額 ⑤	00 円	還付される税金の受取場所 銀行・金庫・組合 農協・漁協 郵便局名等 預金種類 普通 <input type="checkbox"/> 当座 <input type="checkbox"/> 納税準備 <input type="checkbox"/> 貯蓄 <input type="checkbox"/> 口座番号 記号番号			
	還付を受ける金額 ⑥	円				
差引納付税額 (③-⑤+⑥-④) ⑦	00 円	(期限後申告又は修正申告する理由)				
還付税額 (④) ⑧	▲ 円					
通信日付印	※	確認者	※	身元確認	<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 未済	※確認書類 個人番号カード/通知カード 運転免許証・その他
修正申告の場合の当初の申告書提出年月日	※	確認者	※	審査者	※	納期限
税理士法上の書面提出の有無	<input type="checkbox"/> 税理士法第 30 条の書面提出有 <input type="checkbox"/> 税理士法第 33 条の 2 の書面提出有	税 理 士 署 名				

(注) 1 ※印欄は、記載しないでください。

2 「税理士法上の書面提出の有無」欄は、当該申告書を提出する税理士又は税理士法人が記載しますので、事業者の方は記載しないでください。

その他参考となる事項